

2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年5月7日

上場会社名 アートsparkホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3663 URL http://www.artspark.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野崎 慎也
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 伊藤 賢 (TEL) 03-6820-9590
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	1,779	23.3	421	193.8	421	202.2	544	628.5
2020年12月期第1四半期	1,443	22.3	143	△44.0	139	△44.7	74	△63.1

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 552百万円(538.3%) 2020年12月期第1四半期 86百万円(△58.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	66.70	65.64
2020年12月期第1四半期	9.16	9.15

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	5,976	4,491	75.0
2020年12月期	5,638	4,020	71.2

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 4,483百万円 2020年12月期 4,013百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,436	14.3	638	77.9	628	80.4	803	287.0	98.41
通期	6,735	5.7	922	19.2	877	17.3	965	—	118.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) — 、除外 1社 (社名) 株式会社エイチアイ

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年12月期 1 Q	8,159,720株	2020年12月期	8,159,720株
2021年12月期 1 Q	3,664株	2020年12月期	3,664株
2021年12月期 1 Q	8,156,056株	2020年12月期 1 Q	8,150,327株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、デジタルによるコンテンツの創作から利用・活用に至るまでの諸活動をトータルに支援できる環境の提供を経営理念に掲げ、事業を推進しております。

当連結会計年度におきましても、ソフトウェアIPを核とした経営に重点を置き、開発リソースの戦略的配置等、経営効率向上に注力しております。

その結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は1,779,001千円（前年同期比23.3%増）、営業利益は421,404千円（前年同期比193.8%増）となりました。

また、経常利益につきましては、為替差益1,160千円を計上したこと等により、421,744千円の経常利益（前年同期比202.2%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、株式会社エイチアイの株式譲渡により関係会社株式売却益205,651千円を計上したこと、法人税等83,409千円を計上したことにより、544,058千円の親会社株主に帰属する当期純利益（前年同期比628.5%増）となりました。

なお、これまでステークホルダーの皆様にご理解を深めていただくため、積極的かつ継続的なPR活動をおこなって事業活動をお伝えしてまいりましたが、従来のPR活動に加え、2021年2月度以降、クリエイターサポート事業の「CLIP STUDIO PAINT」の累計出荷本数及び「CLIP STUDIO PAINT」サブスクリプションモデルの、2020年1月を100%とした契約数進捗率、UI/UX事業では「CGI Studio」、「UI Conductor」の2020年1月以降の新規搭載台数の累計台数について、前月までの状況を月次で報告することといたしました。

事業別セグメントにつきましては、以下のとおりであります。

<クリエイターサポート事業>

当第1四半期連結累計期間においては、子会社の株式会社セルシスが2020年末に実施した、イラスト・マンガ・アニメーション制作ソフト「CLIP STUDIO PAINT」のインターネット上での全世界に向けたプロモーション効果等により、堅調な事業推移となりました。

当期も積極的な販促活動を行い、3月には日本国外の新規ユーザー獲得目的の、Windows及びMacOSの「CLIP STUDIO PAINT」ダウンロード版の、大規模な海外向け販促キャンペーンを実施し、出荷ライセンス数が増加しました。また、日本の新年度に向け、企業及び教育機関向けに、「CLIP STUDIO PAINT」法人向けボリュームライセンスキャンペーンを実施しました。

なお、2020年にリリースした「CLIP STUDIO PAINT」のGalaxy版及びAndroid版の無料利用期間が経過し、それぞれ2月と3月からサブスクリプション課金が開始されています。

さらに、「CLIP STUDIO PAINT PRO」のすべての機能を搭載し、Windows / macOS / iPad / iPhone / Galaxy / Android / Chromebook の中からいずれか1台でご使用いただける「CLIP STUDIO PAINT PRO 1デバイス 1年版」を、2月より日本全国量販店の店頭で、3月より北米のAmazon.comにて発売を開始しました。

この他、株式会社セルシスがアニメーション業界向けフォーラム「ACTF2021 in TAAF」を株式会社ワコム、一般社団法人日本アニメーター・演出協会と共催し、「アニメーションスタジオ作画テンプレート」の配布と「日本アニメーション デジタル作画講座」の配信を実施しました。また、株式会社セルシスと株式会社アイビス、株式会社相鉄ビルマネジメントが運営するジョイナスと協業し、期間限定で「描く楽しさ」をテーマにしたお絵描き基地「×egakeru」（エガケル）をオープンいたしました。今後も、全世界のクリエイターの「楽しい」創作体験の支援活動に注力してまいります。

以上の結果、売上高は1,476,827千円（前年同期比45.7%増）、営業利益は518,052千円（前年同期比66.2%増）となりました。

<UI/UX事業>

UI/UX事業では、自動車（四輪・二輪）関連分野を筆頭に、車載向けソフトウェア開発プラットフォーム「CGI Studio」（シージーアイスタジオ）、及び、HMIの基盤であるUIオーサリングソフトウェア群「exbeans UI Conductor」（エックスビーンズユーアイコンダクター）を中心とする自社IP製品の開発に注力しております。

当第1四半期連結累計期間では、Candera GmbHにより、next system社とDATE MODUL AG社（共に欧州）と協働で直感的なタッチフィードバック技術をサポートする革新的なHMIソリューションを開発、また、インフィニオンテクノロジー社（半導体メーカー世界上位10社）の最新HMIソフトウェアのパートナーとして認定されました。

この他、イベントでは1月に東京ビッグサイトと、オンラインにて同時に開催されたクルマの先端技術展示会「第13回オートモーティブワールド」に出展、3月には、欧州最大級の組み込み関連技術の国際展示会「Embedded World

2021」に出展し、次世代HMI開発をテーマとしてオンラインプレゼンテーションを実施しました。

以上の結果、売上高は300,174千円（前年同期比30.8%減）、営業損失は123,507千円（前年同期は201,039千円の営業損失）となりました。なお、2021年3月1付で、連結子孫会社であった株式会社エイチアイの全株式を株式会社ミックウェアへ譲渡したため、2021年第1四半期末における貸借対照表に同社の数値は含んでおらず、連結損益計算書では同社の2021年2月末日までの数値を含んでおります。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて338,664千円増加し5,976,943千円となりました。この主な要因は、ソフトウェアが13,565千円、技術資産が25,577千円減少したものの現金及び預金が155,822千円、売掛金が62,008千円、未収入金が175,807千円増加したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて131,766千円減少し1,485,836千円となりました。この主な要因は、前受金が63,674千円、賞与引当金が45,295千円増加した一方で未払金が34,845千円、未払費用が35,767千円、未払法人税等が156,131千円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べて470,430千円増加し4,491,107千円となりました。主な要因は、利益剰余金が462,497千円増加したこと等によるものであります。なお、自己資本比率は、75.0%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年4月30日付にて開示いたしました「2021年12月期第2四半期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にありますとおり、2021年12月期第2四半期（累計）の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本件リリースをご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,923,860	3,079,682
売掛金	474,833	536,841
製品	8,661	10,492
仕掛品	37,577	28,432
原材料及び貯蔵品	13,353	13,048
未収入金	303,844	479,651
その他	107,081	128,110
貸倒引当金	△3,193	△209
流動資産合計	3,866,018	4,276,050
固定資産		
有形固定資産		
建物	136,377	136,698
減価償却累計額	△38,189	△40,891
建物(純額)	98,188	95,807
工具、器具及び備品	349,919	267,366
減価償却累計額	△239,080	△170,620
工具、器具及び備品(純額)	110,839	96,745
有形固定資産合計	209,027	192,552
無形固定資産		
ソフトウェア	807,314	793,749
顧客関連資産	89,731	82,829
技術資産	332,511	306,933
その他	64,465	66,898
無形固定資産合計	1,294,023	1,250,410
投資その他の資産		
投資有価証券	19,869	22,214
敷金及び保証金	167,188	163,954
繰延税金資産	63,662	52,943
その他	18,489	18,817
投資その他の資産合計	269,210	257,929
固定資産合計	1,772,260	1,700,893
資産合計	5,638,279	5,976,943

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	119,644	115,230
未払金	163,953	129,108
前受金	392,289	455,964
未払費用	165,458	129,691
未払法人税等	260,605	104,474
返品調整引当金	557	1,380
賞与引当金	68,025	113,321
その他	125,061	120,150
流動負債合計	1,295,597	1,169,321
固定負債		
役員退職慰労引当金	126,900	117,910
退職給付に係る負債	192,494	196,206
その他	2,610	2,398
固定負債合計	322,005	316,514
負債合計	1,617,602	1,485,836
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,495,191	1,495,191
資本剰余金	974,318	974,318
利益剰余金	1,535,615	1,998,112
自己株式	△3,738	△3,738
株主資本合計	4,001,385	4,463,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,206	8,107
為替換算調整勘定	4,713	11,817
その他の包括利益累計額合計	11,920	19,925
新株予約権	7,370	7,298
純資産合計	4,020,676	4,491,107
負債純資産合計	5,638,279	5,976,943

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	1,443,180	1,779,001
売上原価	759,097	825,679
売上総利益	684,083	953,322
返品調整引当金戻入額	1,535	557
返品調整引当金繰入額	568	1,380
差引売上総利益	685,049	952,498
販売費及び一般管理費	541,594	531,094
営業利益	143,454	421,404
営業外収益		
受取利息	9	23
受取配当金	6	6
為替差益	—	1,160
その他	0	—
営業外収益合計	17	1,190
営業外費用		
特許権償却	764	675
為替差損	2,574	—
その他	596	173
営業外費用合計	3,935	849
経常利益	139,536	421,744
特別利益		
新株予約権戻入益	—	72
関係会社株式売却益	—	205,651
特別利益合計	—	205,723
税金等調整前四半期純利益	139,536	627,468
法人税等	64,856	83,409
四半期純利益	74,680	544,058
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	74,680	544,058

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	74,680	544,058
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,845	901
為替換算調整勘定	13,653	7,103
その他の包括利益合計	11,807	8,004
四半期包括利益	86,488	552,063
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	86,488	552,063
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法としております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	クリエイター サポート事業	UI/UX事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,013,882	429,298	1,443,180	—	1,443,180
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	4,500	4,500	△4,500	—
計	1,013,882	433,799	1,447,681	△4,500	1,443,180
セグメント利益又は損失 (△)	311,774	△201,039	110,734	32,719	143,454

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない全社収益、全社費用の純額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	クリエイター サポート事業	UI/UX事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,476,827	300,174	1,777,001	2,000	1,779,001
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,476,827	300,174	1,777,001	2,000	1,779,001
セグメント利益又は損失 (△)	518,052	△123,507	394,545	26,858	421,404

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に各報告セグメントに配分していない全社収益、全社費用の純額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第1四半期連結会計期間において、「UI/UX事業」を構成していた株式会社エイチアイの全株式を譲渡したため、株式会社エイチアイを連結の範囲から除外しております。なお、前連結会計年度末において、当該資産は「UI/UX事業」セグメントに597,765千円計上されております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。